

八千代リハビリテーション病院で  
一緒にお仕事をしてみませんか？

# 看護師入職お祝い金制度 はじめました!!

看護師の方は、採用させていただいた場合  
(税込)

**入職祝金30万円**を支給いたします。

但し、紹介業者からの紹介はこの制度は除外とさせていただきます。

<http://yachiyo-reha.com>

八千代リハビリテーション病院

検索

新規病棟オープンの為

## 介護スタッフ急募!

入職祝金

**10万円**支給!

(諸条件あり)

### 「回復期リハビリテーション」について 詳しいホームページが出来ました!

「リハビリテーション」を耳にしたことはあっても、「回復期リハビリテーション」という言葉は、聞きなれない方も多いのでは?そんな数多い疑問を解決するための、ホームページができました!スマホ版でも見やすく、わかりやすいのでぜひご参照ください。

回復期リハビリテーション.net

検索

<http://kaifukuki.net/>

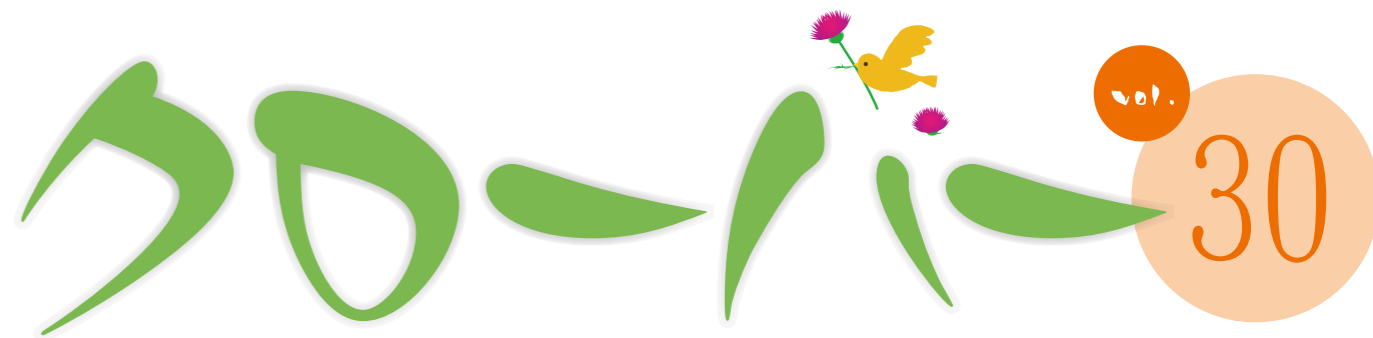
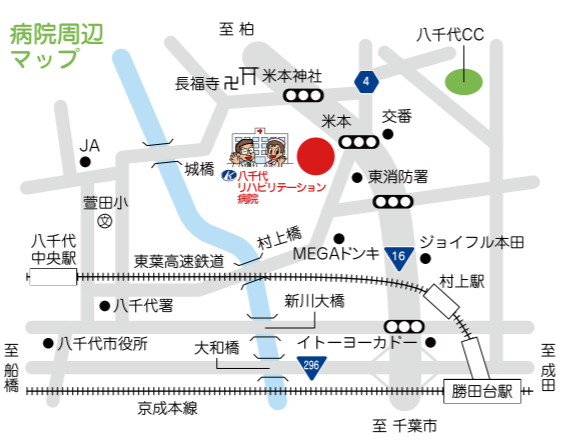


八千代リハビリテーション病院 広報誌

クローバー vol.30  
平成30年 春発行

企画発行 八千代リハビリテーション病院  
広報委員会

〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地  
TEL 047-488-1555 / FAX 047-488-1552



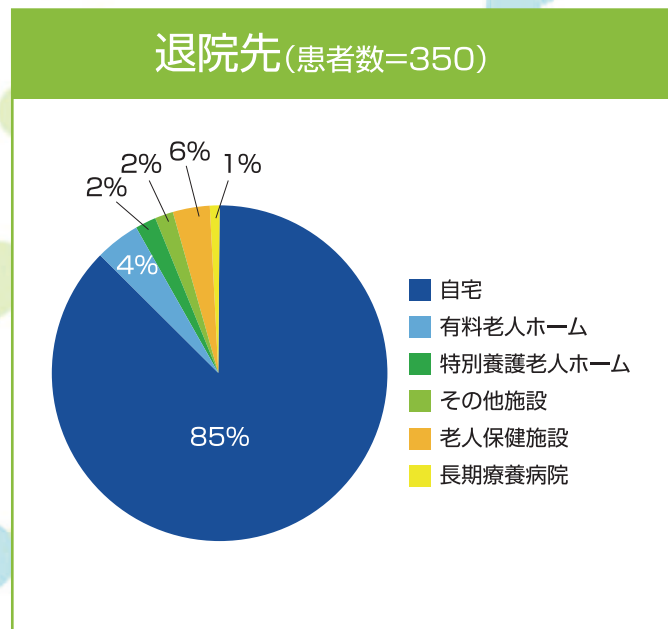
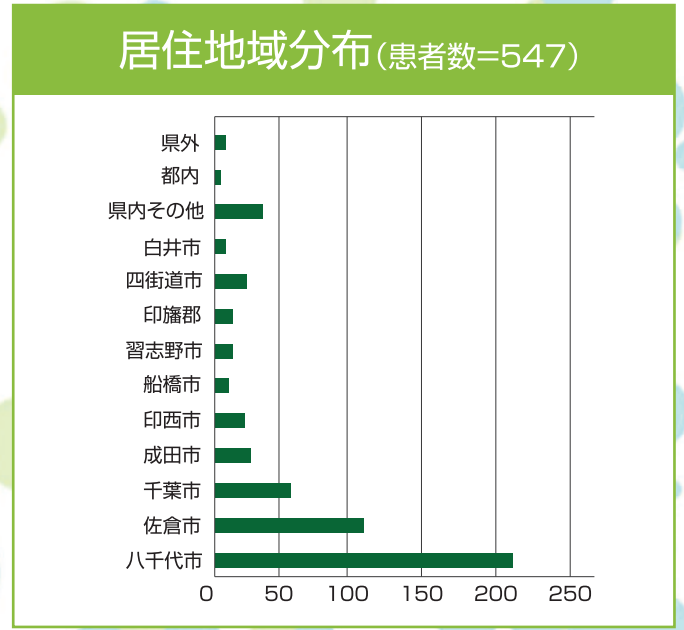
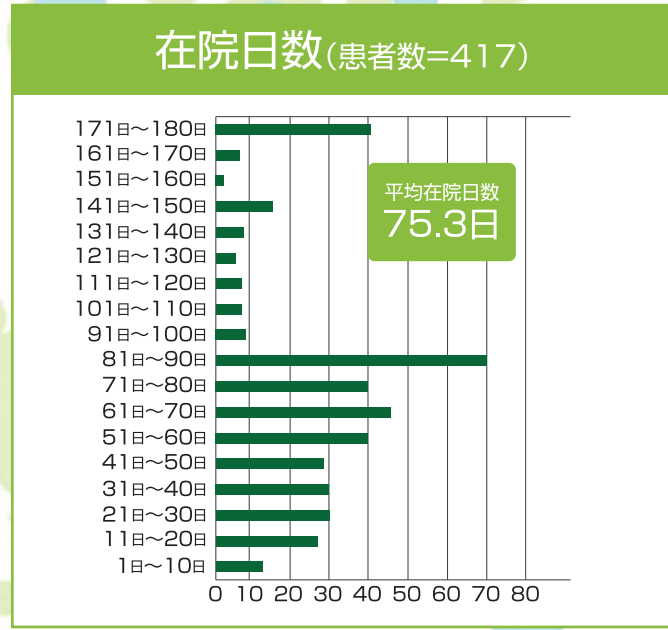
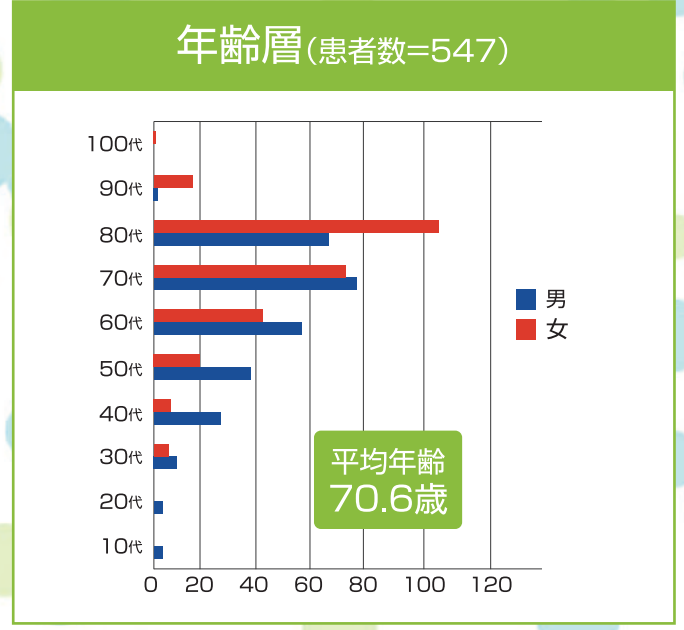
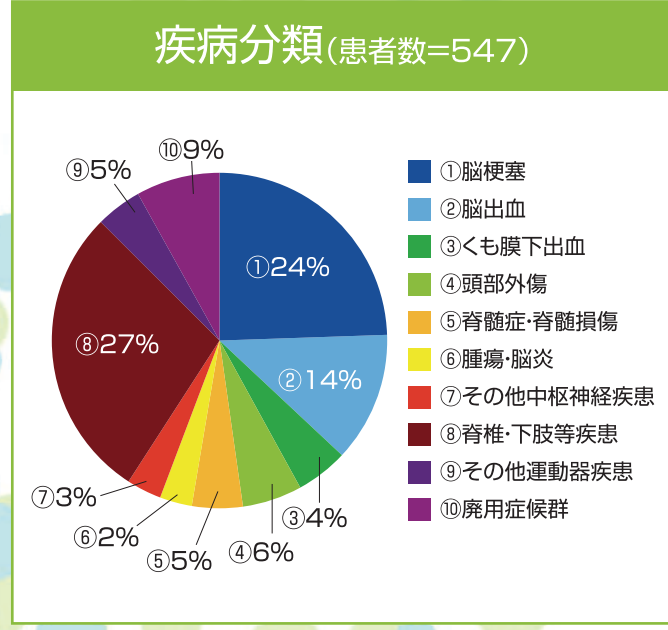
### CONTENTS

- 2・3P ❖ 新入職員紹介
- 4P ❖ 平成29年度実績
- 5P ❖ 病院増床進捗状況
- 6P ❖ 合同学術研究大会
- ❖ 防災勉強会
- 7P ❖ ひなまつり
- ❖ カンボジア研修
- 8P ❖ 八千代リハビリテーション病院  
看護師・介護スタッフ募集
- ❖ 回復期.NET開設

一般社団法人 巨樹の会  
**八千代リハビリテーション病院**

〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地  
<http://yachiyo-reha.com>

# 八千代リハビリテーション病院 平成29年度実績



**在宅復帰率 92.1%**

※急性期病院への転院を除く  
※在宅とは、自宅・有料老人ホーム等含む

**リハビリ平均提供単位数 8.2単位**



現在6月1日の新病棟使用開始に向けて急ピッチに工事を進めています。

各病棟を運用しながらの工事となっているため、音や仮囲いによる通行制限など入院患者様やスタッフへご不便をおかけしながらの状況ではございますが、皆様方のご協力のおかげをもちまして予定通りに使用できる見込となりました。次回夏号発行の際には新棟完

成報告をさせていただきます。

また、残りのエリアとなります既存病棟増築及びデイルーム、リハ室改修工事につきましては、改めて進捗及び完成報告を予定しております。

今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

事務長 橋谷 充助

## 第10回 関東カマチグループ 合同学術研究大会



平成30年2月24日(土)八千代リハビリテーション学院において「第10回関東カマチグループ合同学術研究大会」が開催されました。

八千代リハビリテーション病院からは以下の3演題を発表いたしました。

■「入院時の環境設定フローチャートの改善とその有用性を検討する」  
看護部 立澤 三恵子 建山 孝治 戸倉 光子

■「当院における大腿骨近位部骨折患者の認知機能低下の有無によるFIM利得の比較 ～トイレ移乗、トイレ動作、移動に着目して～」  
リハビリテーション部 理学療法士 木村 友哉

■「嚥下障害のある患者に対する、評価の統一に向けて」  
リハビリテーション部・看護部・栄養科合同演題  
高木 健司 金田 菜摘 大川 一葉 丹野 将 伊藤 美里 吉羽 亜紀子



ひな祭りは昔から日本で大切にされている、女の子の成長をお祝いするイベントですね。童心に戻れるからか、ひな祭りのお祝いを楽しみにしている患者様も多いようです。ウェルカムホールには八段の雛人形が飾られ、写真撮影される方もたくさんいました。病棟では患者様が製作したお雛さまの貼り絵が飾られ、テイルームが華やかになり、雛祭りの気分を味わうことが出来ました。

## 防災勉強会



乾燥した季節が続いております。今回は夜間の火災を想定した訓練を実施致しました。八千代リハビリテーション病院は180床への増床工事をしております。増床に伴い、防災設備の仕様変更や防災器具の追加等、設備強化を実施しております。その為、新たに入職した職員はもちろん、長年勤務している職員へ、追加・変更された災害用設備の使用方法や夜間火災時の初期対応、避難方法を皆で学ぶ機会となりました。今後とも安全な病院環境づくりに努めていきます。

総務課 大谷 洋平

## カンボジア研修旅行



グループ病院で支援をしている「アンコールワット小児病院」の見学、および記念式典に参加させていただきました。現地の料理を満喫しながら開院の経緯と現状について伺い、治療だけでなく病気を予防するための活動にも力を入れているとのことでした。そのため、カンボジア国内で大きな役割を担っている施設であるとわかり、支援の必要性を実感しました。また、研修以外にも世界遺産アンコールワットを観光したり、ナイトマーケットで買い物やマッサージを受けたりなど異文化の中でリフレッシュすることができました。有意義な研修と楽しい観光、日本は恵まれていると再確認しつつも、また行きたいと思わせる魅力のある国でした。

リハビリテーション科  
理学療法士 渡邊 太郎